

# ふるさと創造会議について

## 一般質問



土本 昌幸  
(公明党)

**問** ①ふるさと創造会議は小学校区単位での枠組みとあるが、規模が大きく参加者が限定され、住民が輝き皆が社会参加するのは難しいのではないかと。現在の自治会、老人会などはいまでもかなり多忙であるが、どのように考えているのか。

②地域の自主的な活動が重要だと思うが、もっと幅広く活動に参加できる形が必要ではないか。

③24年度中に枠組みづくりを進めるとのことだが、条例制定等の考えは。

**答** ①ある程度まとまりのある地域を対象に、住民の主体的な取り組みで魅力あるまちづくりや地域の課題解決を推進する組織としてふるさと創造会議を創設する考えです。地域的な一体感を共有でき、まとまった活動ができる単位として、小学校区単位がふさわしいと想定しています。自治会や老人会等の既存の団体が忙しくされていることは承知しており、先進事例を参考に負担のかからない組織づくりをする考えです。

②自治会、老人会、PTA、NPO等のふるさと創造会議を構成する団体が、地域の課題として（小学校区単位よりも）細分化された具体的な取り組みを否定するものではありません。全体の組織化を小学校区単位で行おうとするものです。

③設置根拠を明確にし、仕組みを

安定化するために条例で位置付ける方がいいと思っています。今後、検討組織を設け、どういった位置づけ、根拠づけがふさわしいか考えていきます。



### ■その他の質問項目

- ・地域の女性参画推進
- ・グリーンエネルギー地域推進構想
- ・資源リサイクルの推進
- ・防災マップの作成
- ・中学校の武道必修化
- ・町ぐるみ健診・ガン検診受診率向上

# 加西病院の現状等について

## 一般質問



中右 憲利  
(21 政会)

**問** ①加西病院の現状と課題は。

②今後加西病院はどのような病院を目指していくのか。

③一般職員の給与が引き下げられている中、病院職員の給与が現状維持となっている事情は。

**答** ①現在の院長が事業管理者となってから大変病院の雰囲気も良くなり、経営状況も上がっています。患者数及び医業収益の増加に加え、全国的に医療職の人員確保が困難な中、医師数も看護師数も増加しています。課題として

は、入院、外来患者とも大幅に増加し、これ以上受け入れの余裕がなくなっていることで、関係機関との連携を図りながら、地域の医療機関にもご協力をいただき、在院日数の適性化を図る等の努力をしたいと思えます。

②加西病院が評価されている「総合機能を有していること」「職員間の協力が良好で密な診療連携を実現していること」「教育と人材育成に熱意がある研修指導を行っていること」等を生かし、患者にも医療者にも医療人材の育成にも価値ある病院の実現を目指したいと考えています。

③医療職、看護職の人員確保は大変困難で、病院間で争奪戦が行われている状況です。また、医師をはじめ医療職員は少しでもレベルの高い医療を提供をするために、日々研鑽を重ね、休む間もなく業

務を行っています。最近のように患者数が増えると、職員が疲弊し、その上給与を引き下げるとなると、モチベーションが下がり、やがて病院を去ってしまうことにもなりかねません。職員のモチベーションを保ちつつ、一丸となって収益を確保していくことが院長の考え方であり、その考え方に基づいて人事院勧告分はカットしましたが、事務職を除いて独自カットは行っていません。

### ■その他の質問項目

- ・北条鉄道
- ・玉丘史跡公園の活用
- ・加西市をPRするパンフレットの作成